

第322回 番組審議会

1. 日 時 令和5年 6月 13日 (火) 12:00～
2. 場 所 ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
11F「ギャラクシー」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 7名

○ 出席委員 (敬称略)

山中 貞一 (副委員長)
—50音順—
石田 征広
岸 真英
菅原 正二
平野 順子
八木橋 伸之
渡邊 佳隆

○ 会社側出席者

齋藤 秋水 (代表取締役社長)
高嶋 昇 (常務取締役)
一戸 俊行 (取締役)
君澤 温 (取締役総務局長)
佐々木 雄祐 (岩手めんこいテレビ報道部担当部長)

○ 事務局

近谷 利政
岩渕 博美

4. 議題 「FNSドキュメンタリー大賞ノミネート作品
自分らしく生き抜けるまちに～一関を駆ける在宅医の日々～」
放送日時：令和5年5月27日（土）
14：00～14：55

5. 議事概要

今回は、5月27日に放送した『FNSドキュメンタリー大賞ノミネート作品自分らしく生き抜けるまちに～一関を駆ける在宅医の日々～』について審議しました。

【岩手めんこいテレビ報道部 佐々木からの説明】

一関市に2年前に開設された在宅診療に特化した診療所の日々を追った内容で、在宅診療に関わる人たちがどのように仕事に向き合っているのかを伝えたいと思い制作したことを説明しました。

【委員からの意見】

委員からは、「在宅医療に関して知らないことが多かったので全体的に興味深かった」「過疎地医療や地域医療の持続可能性は大きな問題で、その点を取り上げていてよかった」「介護の難しさ、負担の大きさなど日本が抱えている高齢化の問題を痛感した」といった意見が出ました。

一方で「どのような組織で、何人程関わっているのか 詳しく説明してほしい」「番組を見て在宅診療に興味をもった人は多いと思う。窓口などを明確にした方がよかったのでは」などの意見もありました。